令和4年度 長峰中学校コミュニティスクールの運営計画

1 目的

グランドデザインにある目指す子ども像を地域と共有し、学校支援ボランティアとして長峰中学校の教育活動にご参加いただき、学校と地域が一体となって長峰中学校生徒の健全な育成を図るとともに、地域も生徒と共に育つことを目指す。

2 組織と活動内容

(1) 長中CS運営委員会

役職 等	氏 名	部会の分担
コーディネーター	登内 俊秀	◎地域とのつながり支援部会
学校評議員	藤山 武博	地域とのつながり支援部会
学校評議員	宮坂 雅昭	地域とのつながり支援部会
学校評議員	宇佐見真弓	地域とのつながり支援部会
学校評議員	吉田ひとみ	地域とのつながり支援部会
学校評議員	五味 正	◎体力向上支援部会
学校評議員	小澤 礼子	地域とのつながり支援部会
主任児童委員	入倉 一郎	◎家庭教育支援部会
主任児童委員	坂井 富夫	家庭教育支援部会
主任児童委員	野口 幸子	家庭教育支援部会
民生児童委員 (宮川地区会長)	鶴石 悠紀	家庭教育支援部会
民生児童委員 (金沢地区会長)	笠原 悦治	家庭教育支援部会
P T A会長	三浦 学	体力向上支援部会
PTA副会長	小口 貴之	体力向上支援部会
PTA副会長	丸山 奏絵	体力向上支援部会
宮川コミュニティセンター長	両角 直樹	地域とのつながり支援部会
金沢コミュニティセンター長	北原 邦利	地域とのつながり支援部会

(2) 家庭教育支援部会

今年度は With コロナの視点から実施できることを模索し活動の充実を図る。

- ① 校内の雰囲気や生徒の様子をより的確につかみ、家庭教育の支援に活かしていくために、生徒の様子を見ていただく機会を随時設定する。
- ② 保護者との繋がりをつくるために、家庭教育支援部会の部員さんの紹介、お考えやご意見の発信を行う。具体的には学校だより「開拓精神」を利用していく。
- ③ 相談まで行かずとも、保護者と家庭教育支援部会部員さんが気軽にコミュニケーションが図れる場を設定する。具体的には、参観日、懇談会等の機会を利用していく。

(3) 豊かな学び合い・地域とのつながり支援部会

① 読み聞かせ

読書ボランティア「長峰丸」を中心に、月1回を目安に読み聞かせを行う。

② 学習支援

ア 縄文科・市民科学習支援

- ・ 縄文科・市民科学習に係わって、公民館や地域の方を講師に招いたり、共に活動したりして、現在の自分たちの生き方を見つめ直す。
- ・ 地域の防災に係わる教育活動 宮川地区コミュニティ運営協議会との連携を進める。
- イ キャリア教育(生き方を学ぶ)支援

キャリア教育に係わり、地域の方々の生活や産業に触れ、これからの生き方を学ぶ。

- ウ 授業等への支援及び中高連携
- エ 進路決定を控える3年生を主に対象とし、2学期後半からは、朝の学習支援に運営委員の方をはじめとした地域ボランティアの方に入っていただき、生徒の自学を支えていただく。
- ③ 学校環境整備

学校花壇作りを含め、長峰中学校の環境整備に係わる活動に対する支援。

④ 地区奉仕活動

伝統の花壇作りを含め、各地区で中学生と地域住民と共に考え、時々に応じて必要な作業を行う。生徒だけでは難しいことに対する支援。

(4) 体力向上支援部会

① 強歩大会

本校伝統の強歩大会に、多くの地域の方の支援を得て、安全に行えるようにする。

② 部活動支援

部活指導員を含め、多くの部活動に係わる支援(将来的には総合型地域スポーツクラブへの移 行を見据える。)。

(5) 運営委員会等開催計画

~	CLOSED OF THE PROPERTY OF THE				
番	期日	会議名	内 容		
1	5月13日(金)	長中生を育てる会(部活動懇談会)	部活動の方針の共有、保護者、地域 指導者との顔合わせ		
2	5月20日(金)	学校評議員会① 長中CS運営委員会①	委嘱及び今年度の学校運営について 年間計画の立案等		
3	7月8日(金)	長中CS運営委員会② 長峰中を語る会(民生児童委員・ 区長)	①1学期の成果の確認と1学期末から2学期はじめの活動予定確認 ②長中生についての情報交換		
4	10月20日(木)	長中CS運営委員会③	①2学期前半の活動報告と2学期後半から3学期の活動予定確認		
(5)	1月24日(火)	長中CS運営委員会④ 長峰中を語る会(民生)	① 2 学期後半からの活動報告と年度 末に向けての活動予定確認 ②非違行為防止に向けた取組の評価		
6	1月27日(金)	「総合的な学習の時間」発表会	CSボランティアも招待し、本年度 「総合的な学習の時間」の成果を発 表する。		